

# 市有地の有効活用、羽村駅西口区画整理の見直し、市役所総合窓口の設置など 市民の声を届けがんばります 日本共産党羽村市議団 ..... 12月定例議会.....

## 市川えい子 議員の一般質問 (5番目)

- 1、市内公共施設等に磁気誘導ループの設置を。  
高齢者の4人に1人は、程度の差こそあれ難聴になっていると言われており、聴覚障害者用の補聴器を補助する放送設備・磁気誘導ループを市内公共施設等に設置するよう求めます。
- 2、すべての子どもに教育の機会・均等の保障について  
(1)生活安定化総合対策事業の中の「チャレンジ支援貸付事業」の利用状況を聞き、対象拡大を求めます。  
(2)羽村市被保護者自立促進事業経費補助金交付支給の内、「次世代育成支援」の利用状況、制度の徹底を求めます。
- 3・市内の土地活用について  
市有地である「元町営住宅跡地」「羽村リトルシニアリーグが使用しているグラウンド」「清流町の魚観荘駐車場」の適正活用を求めます。また、多摩川を訪れる人のための駐車場の確保を求めます。

## 鈴木たくや 議員の一般質問 (12番目)

- 1 小中一貫教育はどうなっているか  
相互乗り入れ授業の実施状況、成果と課題について質問します。  
三中・武蔵野小での実施計画づくりの状況、主な内容と特徴、教員、地域、保護者の意見の反映、決定に向けたスケジュールについて質問します。
- 2 羽村駅西口区画整理事業の見直しをいまこそ  
区画整理事業への税金投入がどれだけ行われてきたか、当初計画との相違はどうか、総事業費355億円を大きく上まる可能性があるがどうかなど質問します。  
西口地域は現在の町並みを生かした修復型街づくりとすべきではと質問します。  
日本共産党羽村市議団の市民アンケートには羽村駅西口土地区画整理事業を見直すべきと多くの市民から回答がよせられています。いまこそ、事業を大本から見直すよう求めます。

(鈴木たくや 続き)

- 3 高齢者向け家賃補助制度が必要ではないか  
高齢者の住まいの安定と福祉の向上のために、福生市が行っているような家賃補助制度の創設を求めます。

## 中原まさゆき 議員の一般質問 (14番目)

- 1 国民健康保険制度について  
民主党政権は「国民健康保険の広域化」をすすめようとしています。この主な狙いは各市町村の国民健康保険事業での一般会計からの繰入金をやめようというもので、大幅な国民健康保険税の値上げにつながります。「広域化」についての市長の見解をただし、国保会計の現状、短期保険証、資格証の発行状況、一般会計からの繰入金をなくした場合、保険税の引き上げはどの程度になるか質問します。
- 2 市役所窓口受け付けをいっそう便利に  
死亡、転居、出生などがあつた場合、市役所その他での手続きが必要ですが、市民にとって煩雑でとまどうことも多いものです。例えば、家族、特に世帯主を亡くした場合、役所関係で多くの手続きが必要で、遺族にとって大きな負担となります。  
さまざまな手続きが、1か所で簡単にできるよう、総合窓口の設置、ワンストップサービスの実施を求めます。

### 市民アンケート249通に

日本共産党羽村市議団が行っている市民アンケートの回答は11月24日で249通になりました。具体的な要望についてはすぐ取り組みます。急ぎのものは下の電話でも結構です。気軽にお寄せ下さい。

### 12月定例議会日程

- 12月7日(火) 本会議
- 8日(水) 本会議
- 9日(木) 本会議
- 10日(金) 本会議
- 15日(水) 委員会
- 16日(木) 委員会
- 22日(水) 本会議

\*正式な日程は11月29日の議会運営委員会で決定します。

### 無料法律相談

日時 12月14日(火曜日)午後1時半  
場所 羽村市委員会事務所

予約は

中原まさゆき 電話 554-1163  
市川 えい子 電話 554-1140  
鈴木 たくや 携帯電話 080-1058-9450  
倉田 まなぶ 携帯電話 080-3460-0064

